



山北っ子

～やさしい子 考える子 がんばる子～
山北小学校より 第7号 文責 坂井ルミ



9月も終わりを迎え、日をおうごとに、夕暮れが早くなってきます。屋間の残暑はまだまだ厳しいですが、夕暮れ時の雲や風の音、まわりの景色などに目を向けてみると、随所に秋の気配が漂っています。この「実りの秋」に子ども達がより一層成長できるよう、学校は、保護者、地域の皆様と一体となって、学校の活性化を図っていききたいと考えています。引き続き、ご指導、ご支援をよろしくお願い致します。

授業研究会

9月18日(木)

玉東町教育委員会をはじめ、玉東中、木葉小学校の先生方に、全てのクラスの授業の様子を見ていただきました。「誰一人取り残さない学力の定着」に向けて、日頃の指導を振り返りながら、どのような指導、支援が効果的なのかを参加していただいた先生方と意見交流しました。2回目の訪問となった玉東町教育委員会からは、学習に向かう子ども達の成長した姿をほめていただきました。授業で大切にしたいことを共通実践してきたことが、少しずつ力になっていくことを嬉しく思います。今回の授業研究会で指導いただいたことをこれからの授業実践に活かしていきたいと考えています。



1年 音楽「どれほどなかよくならう」
鍵盤ハーモニカに親しみながら、息の使い方(タンギング、音の強さ)を工夫し、グループごとにいろいろな動物の歩き方を表現していました。



2年 国語「どうぶつ園のしゅうい」
ワラビの産ぐまの治療について読み取り、大人数で治療にあたる理由やその時のワラビの気持ちについて、グループ内で意見交流しました。



3年 国語「ポスターを読もう」
実際のポスターを使って、どのような工夫がなされているのかをICTを使って意見交流しました。また、何を伝えたいのかについても考えを深めていきました。



4年 道徳「交流学習の前に」
教科文をとおして「学級のよさ」について考え、自分たちの学級について日常生活を振り返りながら意見交流しました。友達の意見に「なるほど」という返しもありました。



5年 国語「たずねひと」
登場人物の心情の変化に何が影響したのかをこれまでの学習した叙述から読み取り、グループで意見を出し合い、考えを深めていきました。



6年 体育「ソフトバレーボール」
得点につなげるために、ボールを持った人はどのように動いたらよいかを考え、実際にプレーし、動きを確認したり、修正したりしながらゲームを楽しみました。



おれんじ 自立活動
「おもいやり算のことで、優しさを」
思いやり算の詩を音読し、具体的な場面が何算にあたるかを意見交流しながら人々笑顔にする行動について考えました。



～自分をコントロールする力～

最近では、スマートフォン等のネット接続機器を使ったネットゲームやYouTube等にはまって、一度やり出したら止められない、いわゆる「ネット依存症」「ゲーム障害」の人が増え、社会問題化しています。

玉東町では、9月8日(月)～12日(金)を「メディアコントロールデー」として、玉東中学校区の全ての保・小・中で、利用時間等の実態把握とメディアとの上手な付き合い方を身につける取り組みを行いました。個々の結果につきましては、子どもたちが持ち帰りますので、ご家庭で振り返りを行っていただきたいと思います。1日2時間以上も利用している人が27%いました。本来に必要な時間なのかを考え、適切に利用する「自分をコントロール」する力を身に付けてほしいと願っています。ご家庭のご協力もよろしくお願い致します。